

Title	<第1章>高等教育研究開発推進センター外部評価懇談会 (<1>外部評価懇談会<1>プログラム)
Author(s)	
Citation	京都大学高等教育叢書 (2006), 22: 5-5
Issue Date	2006-03-31
URL	http://hdl.handle.net/2433/54018
Right	
Type	Departmental Bulletin Paper
Textversion	publisher

I. 高等教育研究開発推進センター外部評価懇談会

1. 外部評価懇談会

(1) プログラム

(2) 記 録

2. 自己評価委員会の応答

1. 外部評価懇談会

(1) プログラム

開催日程： 平成 17 年 3 月 30 日（水） 14:00 ～ 17:00
会 場： リーガロイヤルホテル京都 つばきの間（3 階）

スケジュール：

- 14:00 挨拶およびセンターの全体組織についての説明
林 哲介（高等教育研究開発推進センター・副センター長）

センターの組織についての意見交換
- 14:25 休 憩
- 14:30 センターの業務についての説明（GP および交流会プロジェクト）
1. 田中 每実（高等教育研究開発推進センター・教授）
2. 大塚 雄作（高等教育研究開発推進センター・教授）
3. 松下 佳代（高等教育研究開発推進センター・教授）
4. 溝上 慎一（高等教育研究開発推進センター・助教授）
- 15:20 休 憩
- 15:30 外部評価委員・評価説明
1. 近田 政博（名古屋大学助教授／高等教育研究センター）
2. 山本 眞一（筑波大学教授／大学研究センター長）
3. 小笠原 正明（北海道大学教授／高等教育機能開発総合センター・
高等教育開発部門長）
- 16:30 休 憩
- 16:40 質疑討論
- 17:00 終了

(2)記録

(田中) 本日は、京都大学高等教育研究開発推進センターの外部評価懇談会のために、年度末のおいそがしいなか集まっていただきまして、ありがとうございます。まず最初に、自己紹介をしたいと思います。松下さんから一言ずつお願いします。

(松下) このセンターの教授をしております、松下佳代と申します。今日は遠方よりおいでいただき、どうもありがとうございました。どうぞよろしくお願いいたします。

(溝上) センターの溝上です。どうぞよろしくお願いいたします。

(酒井) センターの酒井と申します。教務補佐員をやっております。よろしくお願いいたします。

(田中) 酒井さんは、現在の身分は教務補佐員なのですが、4月1日に助手の辞令が出る予定です。それで今日は一緒に参加させていただきます。どうかよろしくお願いします。

ご存じかと思いますが、こちらが筑波大学の山本先生。北海道大学の小笠原先生。それから名古屋大学の近田先生です。

今日の日程ですが、16時40分に終わらざるをえません。したがって、あらかじめお送りした資料と重なるようなこちらの説明は最小限にして、お話を聞くほうを主体にしたいと思っています。

まず最初に、私どものセンター長がごあいさつするはずだったのですが、センター長の都合がどうしてもつかないのので、副センター長の林先生に来ていただきました。林先生も所用で途中で退席されます。そこで、ごあいさつをいただくと同時に、センター全体の組織についての説明をしていただきますが、それに関連して質疑があればまずやっておきたいと思っています。まずそれから始めます。

林先生との話し合いの後で、休憩を取るか取らないか、その場で判断いたします。ともあれ、これに引き続き、センターの業務について説明いたします。まず私が全般的な話、大塚さんが評価についての話し、松下さんがGPについて話します。それから溝上さんが、現在センター全体にかかわるプロジェクトとして進行中の交流会プロジェクトについて、説明いたします。

その後、少し休憩を取りましてから、外部評価委員の3人の先生にお話を聞くということにしたいと思います。

最初に、林先生からあいさつと、センター全体の組織について説明をしていただきます。先生、よろしくお願いします。